

南齋院町軽井沢団地自主防災会 防災訓練実施計画



日 時

平成25年11月10日（日）

9時00分から12時00分

場 所

南齋院町 軽井沢団地

1. 目的

南斎院町軽井沢団地自主防災会は、「自分たちの町は自分で守る」という住民意識の向上を図るため、本訓練を実施するとともに住民一人ひとりが、更なる自助・共助の意識向上を図り、地域における自主的な防災行動力の向上を目的とし実施するものである。

今回は、訓練形式を従来のイベント型から、今回はじめて発災対応型とすることでより実践的な対応力向上を目指すものである。

2. 実施日時

平成 25 年 11 月 10 日（日） 9：00～12：00 （荒天時延期）

※午前 7 時に防災会長が訓練実施の有無を決定する。

荒天により中止となった場合は、平成 25 年 12 月 8 日（日）に延期

3. 訓練場所

南斎院町 軽井沢団地

4. 参加者

(1) 南斎院町軽井沢団地住民

(2) 松山市西消防署

5. 参加車両

松山市西消防署 1 台

6. 訓練想定

11 月 10 日午前 9 時 00 分頃に、瀬戸内海沿岸を震源とする地震が発生し、松山市では震度 6 強を観測するとともに、軽井沢団地では、火災や建物の倒壊、土砂崩れ等被害が多数発生した。地域住民は、身の安全を確保し、一時避難場所まで安全に避難を実施するものである。

7. 訓練主眼

防災会長、防災士、班長がリーダーとなり、住民個々及び町内会が発災時における対応と行動を体験することで、防災活動に必要な知識と技術を習得し、災害発生時の人的、物的被害の防止・軽減を図ることを主眼とするものです。

8. 訓練内容

本訓練は、情報連絡、避難、消火、救出救護訓練を実施するが、実践的かつ効果的な訓練の推進を図るため、訓練想定等の一部を事前に明らかにしないブラインド型訓練を行う。

訓練のイメージは次のとおりです。

(1) 情報連絡訓練

地震発生後、家族の安否確認及びメールの送受信、防災会内での情報収集、情報伝達の訓練を行う

(2) 避難訓練

安全確認実施後、集会所まで危険個所等の情報を確認しながら避難する訓練を行う。

(3) 消火訓練

避難中に数か所で火災が発生しているのを発見し、初期消火訓練を行う。

(4) 救出救護訓練

避難中に避難者が負傷したとの想定での応急手当及び搬送訓練、また、避難完了後、2箇所家具に挟まれ脱出できなくなった負傷者を防災資器材を活用して救出し、応急手当を実施後安全な場所まで搬送する訓練を行う。